

本調査は、小規模事業者の皆様のご事業活動支援の一環として、市内5業種120社の小規模事業者等を対象とした景況並びに経済動向等の調査を4半期毎に実施し、集計分析を行っております。

2024年1月から3月の調査結果がまとまりましたのでご報告させていただきます。

【調査期間】 2024年1月～3月 ※3月分については見込み

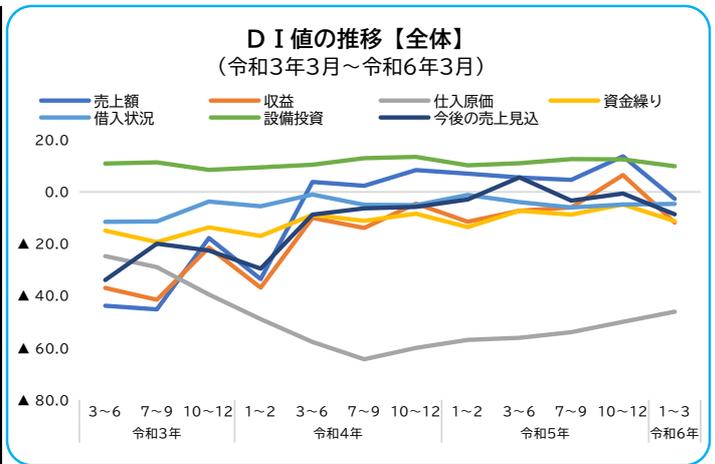
【調査方法】 建設業・小売業・卸売業・製造業・観光サービス業の5業種、合計120社を対象にアンケートを実施。
(回答企業数76社、回答率63.3%)

【DI値の算出方法】 ①かなり増加等=1、②やや増加等=0.5、③不変=0、④やや減少=▲0.5、⑤かなり減少=▲1とし、
(①+②)/全体数×100-(④+⑤)/全体数×100でDI値を算出する。

※選択肢の目安:「かなり」=20%以上、「やや」=5～20%未満、「不変」=0～5%未満

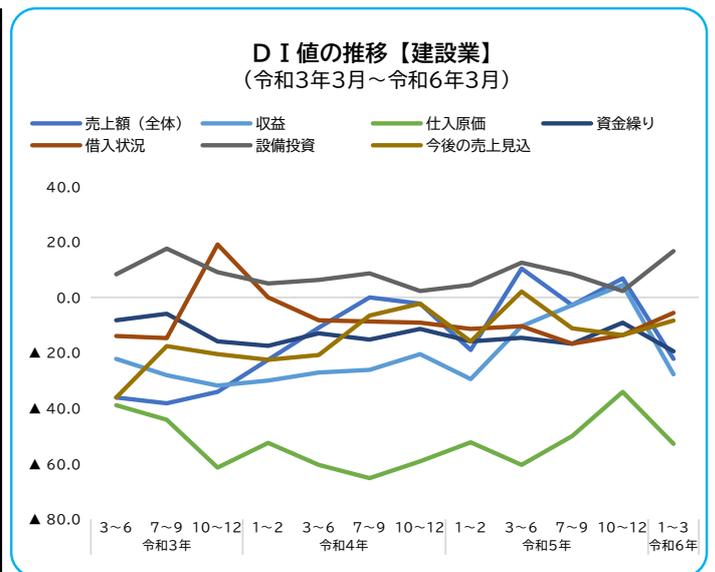
問1 今期の貴社の状況は、昨年と同じ時期と比較してどうですか。また、今後の見通しはどうですか。

全体		かなり	やや	不変	やや	かなり		DI値
売上額	増加	5	21	20	25	5	減少	▲2.6
収益	増加	3	14	26	28	5	減少	▲11.8
仕入原価	低下	0	0	17	48	11	上昇	▲46.1
資金繰り	好転	0	5	52	16	3	悪化	▲11.2
借入状況	減少	0	5	59	12	0	増加	▲4.6
設備投資	増加	2	18	51	3	2	減少	9.9
今後の売上見込	増加	0	19	30	22	5	減少	▲8.6



2024年1月から3月におけるDI値は、設備投資以外、全ての項目でマイナスとなっており依然として厳しい状況がうかがえる。特に仕入原価については、前年同期と比較して▲56.9ポイントから10.8ポイント改善しているものの、77.7%の事業所が「やや上昇」「かなり上昇」と回答されている。また、売上額については、前年同期と比較して7.0ポイントから▲9.6ポイント悪化している。現在直面している経営上の問題点については、「仕入原価の高騰」が51.3%と最も多く、次に「経費の高騰」47.4%となっている。今後、求められる施策や支援策については「補助金・助成金」が50.0%と最も多く、次に「原材料・燃料価格の高騰対策」が43.4%となっている。

建設業		かなり	やや	不変	やや	かなり		DI値
売上額(全体)	増加	0	3	5	9	1	減少	▲22.2
公共工事(元請)	増加	0	2	3	5	2	減少	▲29.2
民間工事(元請)	増加	0	1	5	7	1	減少	▲28.6
下請工事	増加	0	3	6	7	0	減少	▲12.5
収益	増加	0	3	3	11	1	減少	▲27.8
仕入原価	低下	0	0	3	11	4	上昇	▲52.8
資金繰り	好転	0	1	10	6	1	悪化	▲19.4
借入状況	減少	0	2	12	4	0	増加	▲5.6
設備投資	増加	0	7	10	1	0	減少	16.7
今後の売上見込	増加	0	5	6	6	1	減少	▲8.3

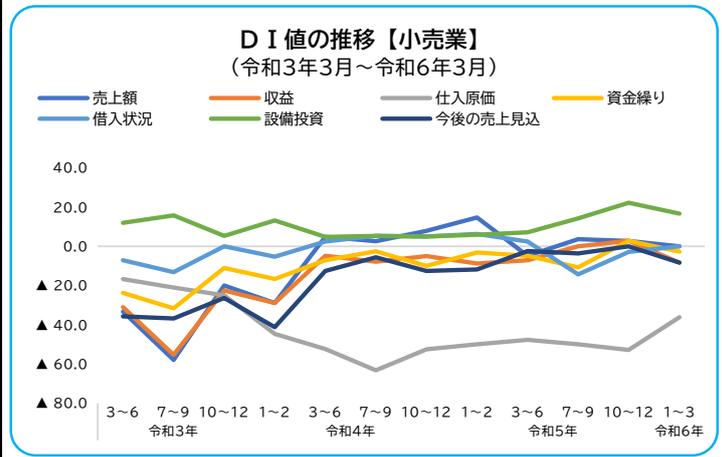


*公共工事なし6件、民間工事なし4件、下請工事なし2件

建設業のDI値は、設備投資以外、全ての項目でマイナスとなっており依然として厳しい状況がうかがえる。特に公共工事(元請)は、昨年同期と比較すると0.0ポイントから▲29.2ポイントと大幅に悪化している。しかしながら、下請工事は▲33.3ポイントから20.8ポイント改善し、設備投資も4.5ポイントから12.2ポイント改善している。現在直面している経営上の問題点では「人手不足」が61.1%と最も多く深刻な問題となっており、次に「仕入価格の高騰」が55.6%となっている。

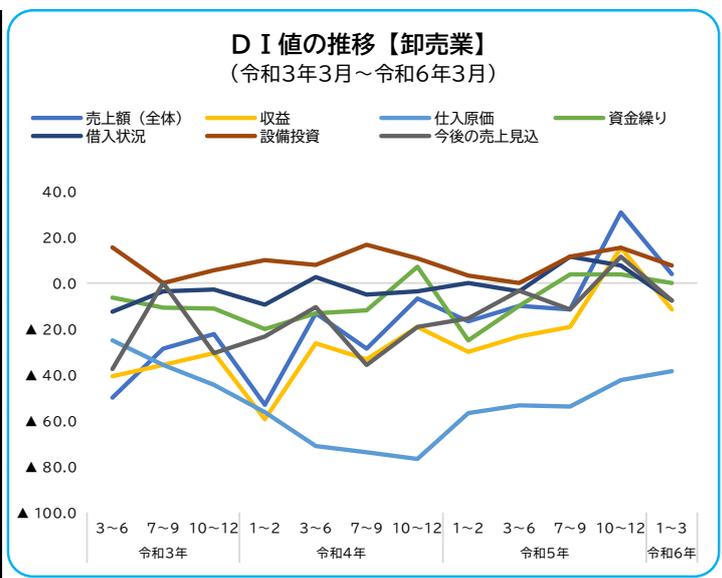
小売業		かなり	やや	不変	やや	かなり		DI値
売上額	増加	0	7	5	5	1	減少	0.0
収益	増加	0	4	7	7	0	減少	▲ 8.3
仕入原価	低下	0	0	6	11	1	上昇	▲ 36.1
資金繰り	好転	0	1	15	2	0	悪化	▲ 2.8
借入状況	減少	0	1	16	1	0	増加	0.0
設備投資	増加	1	4	13	0	0	減少	16.7
今後の売上見込	増加	0	3	10	4	1	減少	▲ 8.3

小売業のDI値は、昨年同期と比較して売上額は14.7ポイントから▲14.7ポイント、借入状況は6.3ポイントから▲6.3ポイント悪化している。仕入原価については▲50.0ポイントから13.9ポイント改善となっているものの、66.7%の事業所が「やや上昇」「かなり上昇」と回答され、現在直面している経営上の問題点でも「仕入価格の高騰」が50.0%と最も多く、依然として厳しい状況がうかがえる。設備投資は5.9ポイントから10.8ポイント改善となっている。
《最近の売れ筋傾向等》 温水器、健康維持関連商品

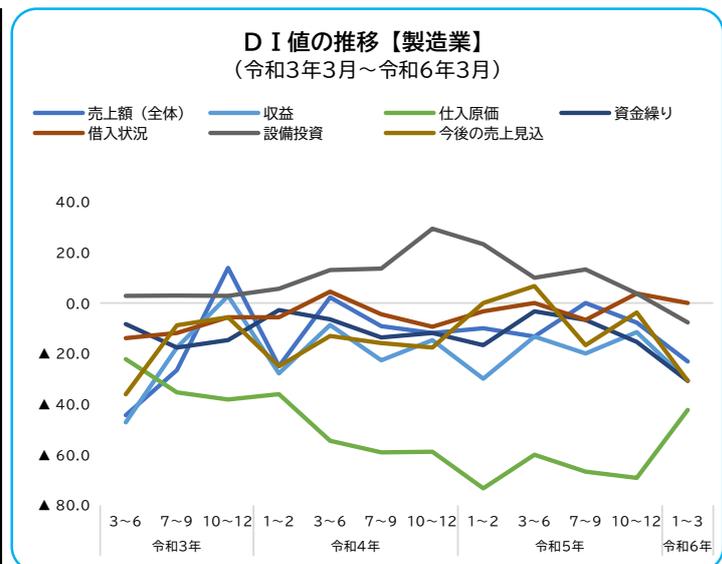


卸売業		かなり	やや	不変	やや	かなり		DI値
売上額(全体)	増加	1	5	3	2	2	減少	3.8
市内売上	増加	1	3	5	2	2	減少	▲ 3.8
市外売上	増加	0	5	5	0	3	減少	▲ 3.8
収益	増加	1	1	7	2	2	減少	▲ 11.5
仕入原価	低下	0	0	4	8	1	上昇	▲ 38.5
資金繰り	好転	0	2	9	2	0	悪化	0.0
借入状況	減少	0	0	11	2	0	増加	▲ 7.7
設備投資	増加	0	4	8	0	1	減少	7.7
今後の売上見込	増加	0	4	5	2	2	減少	▲ 7.7

卸売業のDI値は、昨年同期と比較して売上額(全体)は▲16.7ポイントから20.5ポイント、収益は▲30.0ポイントから18.5ポイント、仕入原価は▲56.7ポイントから18.2ポイント、資金繰りは▲25.0ポイントから25.0ポイントと大幅に改善している。現在直面している経営上の問題点では「経費の高騰」が61.5%と最も多く、次に「売上減少」が46.2%となっている。



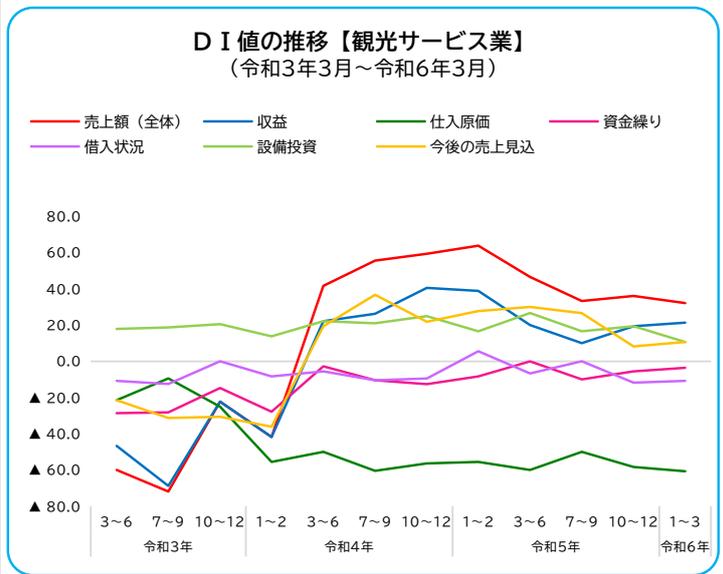
製造業		かなり	やや	不変	やや	かなり		DI値
売上額(全体)	増加	1	0	5	6	1	減少	▲ 23.1
市内売上	増加	0	1	6	5	0	減少	▲ 16.7
市外売上	増加	1	0	5	5	0	減少	▲ 13.6
海外売上	増加	0	1	1	1	0	減少	0.0
収益	増加	0	1	5	5	2	減少	▲ 30.8
仕入原価	低下	0	0	3	9	1	上昇	▲ 42.3
資金繰り	好転	0	0	7	4	2	悪化	▲ 30.8
借入状況	減少	0	1	11	1	0	増加	0.0
設備投資	増加	0	1	10	1	1	減少	▲ 7.7
今後の売上見込	増加	0	1	4	7	1	減少	▲ 30.8



* 市内売上なし1件、市外売上なし2件、海外売上なし10件

製造業のDI値は、昨年同期と比較して売上額(全体)は▲10.0ポイントから▲13.1ポイント、資金繰りは▲16.7ポイントから▲14.1ポイント悪化となっている。特に設備投資は23.3ポイントから▲31.0ポイント、今後の売上見込は0.0ポイントから▲30.8ポイントの大幅な悪化となっており厳しい状況が続いている。また、仕入原価は▲73.3ポイントから31.0ポイント改善となっているものの76.9%の事業所が「やや上昇」「かなり上昇」と回答されている。

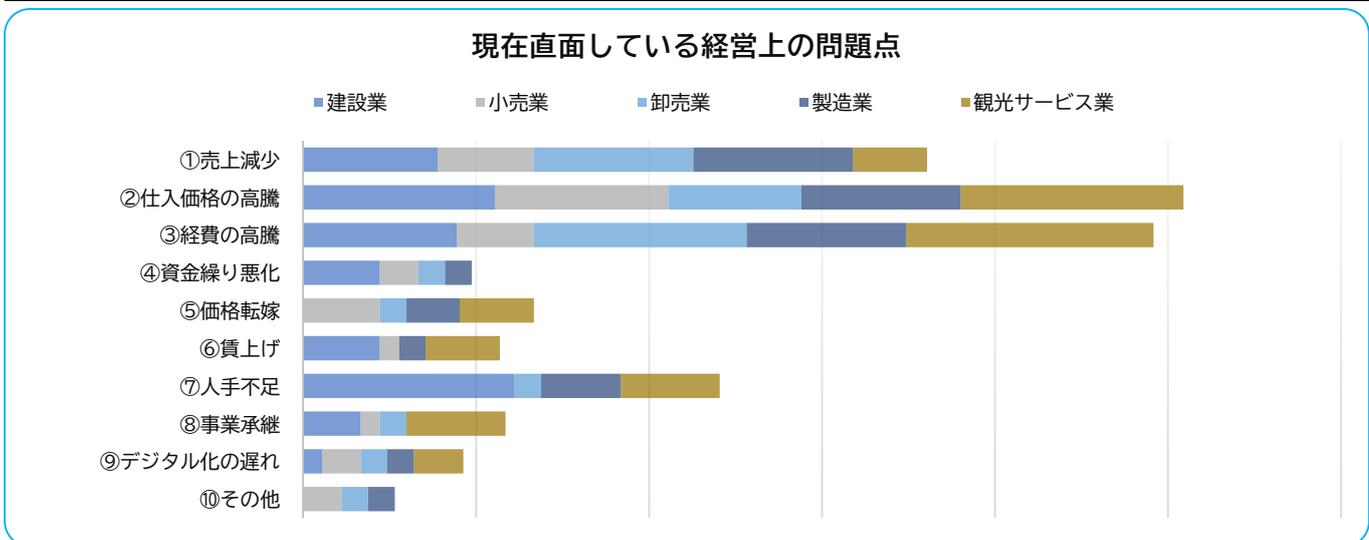
観光サービス業		かなり	やや	不変	やや	かなり		DI値
売上額(全体)	増加	3	6	2	3	0	減少	32.1
地元売上	増加	1	1	10	1	0	減少	7.7
日本人観光客売上	増加	1	4	6	2	0	減少	15.4
インバウンド売上	増加	2	6	2	1	0	減少	40.9
収益	増加	2	5	4	3	0	減少	21.4
仕入原価	低下	0	0	1	9	4	上昇	▲60.7
資金繰り	好転	0	1	11	2	0	悪化	▲3.6
借入状況	減少	0	1	9	4	0	増加	▲10.7
設備投資	増加	1	2	10	1	0	減少	10.7
今後の売上見込	増加	0	6	5	3	0	減少	10.7



観光サービス業のDI値は、昨年同期と比較して売上額(全体)は63.9ポイントから▲31.8ポイント悪化しており、特に日本人観光客売上が52.9ポイントから▲37.5ポイントと大幅に悪化している。また、借入状況は5.6ポイントから▲16.3ポイント、今後の売上見込は27.8ポイントから▲17.1ポイント悪化している。現在直面している経営上の問題点では、「経費の高騰」が71.4%と最も多く、次に「仕入価格の高騰」が64.3%となっている。

問2 現在直面している経営上の問題点についてお答えください。(複数選択可)

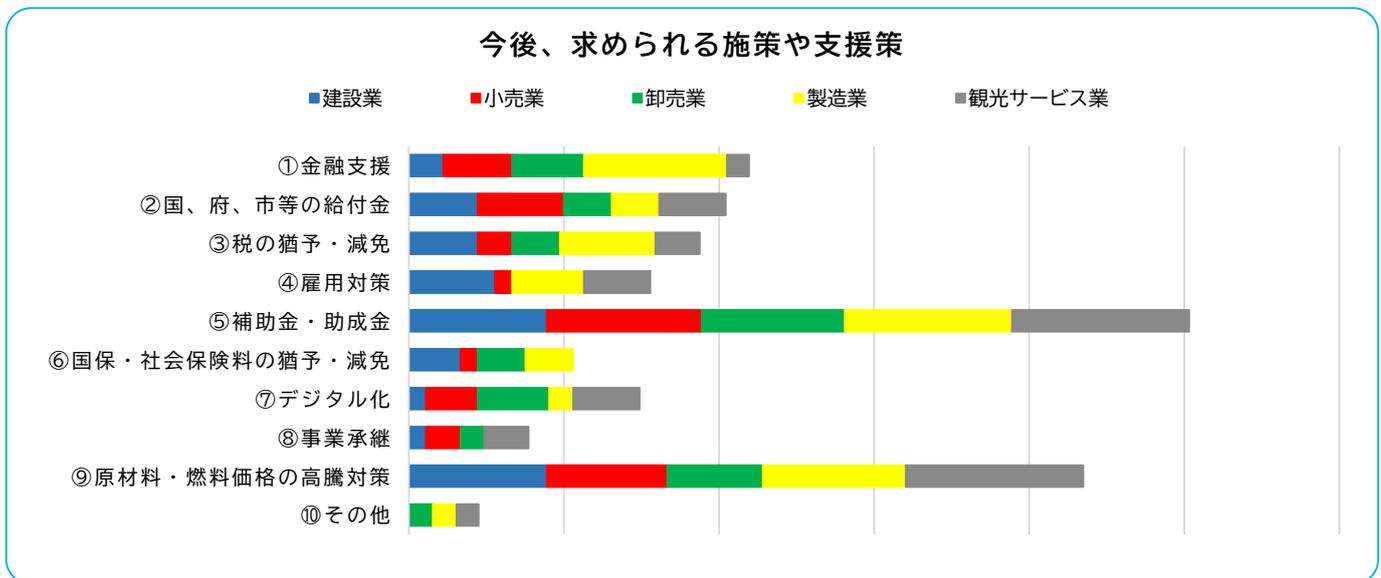
	建設業	小売業	卸売業	製造業	観光サービス業	合計	
①売上減少	7	5	6	6	3	27	35.5%
②仕入価格の高騰	10	9	5	6	9	39	51.3%
③経費の高騰	8	4	8	6	10	36	47.4%
④資金繰り悪化	4	2	1	1	0	8	10.5%
⑤価格転嫁	0	4	1	2	3	10	13.2%
⑥賃上げ	4	1	0	1	3	9	11.8%
⑦人手不足	11	0	1	3	4	19	25.0%
⑧事業承継	3	1	1	0	4	9	11.8%
⑨デジタル化の遅れ	1	2	1	1	2	7	9.2%
⑩その他	0	2	1	1	0	4	5.3%



《小売業》景気の悪化、店舗改装の時期(老朽化)、市場の縮小
《卸売業》販売先の減少
《製造業》鳥獣対策

問3 今後、求められる施策や支援策について教えてください。(複数選択可)

	建設業	小売業	卸売業	製造業	観光サービス業	合計	
①金融支援	2	4	3	6	1	16	21.1%
②国、府、市等の給付金	4	5	2	2	3	16	21.1%
③税の猶予・減免	4	2	2	4	2	14	18.4%
④雇用対策	5	1	0	3	3	12	15.8%
⑤補助金・助成金	8	9	6	7	8	38	50.0%
⑥国保・社会保険料の猶予・減免	3	1	2	2	0	8	10.5%
⑦デジタル化	1	3	3	1	3	11	14.5%
⑧事業承継	1	2	1	0	2	6	7.9%
⑨原材料・燃料価格の高騰対策	8	7	4	6	8	33	43.4%
⑩その他	0	0	1	1	1	3	3.9%



《卸売業》大型店舗の規制
 《製造業》Go to トラベル等の地域クーポン券発行
 《観光サービス業》2024年問題

ご協力頂きました事業所の皆さま、お忙しい中ありがとうございました。